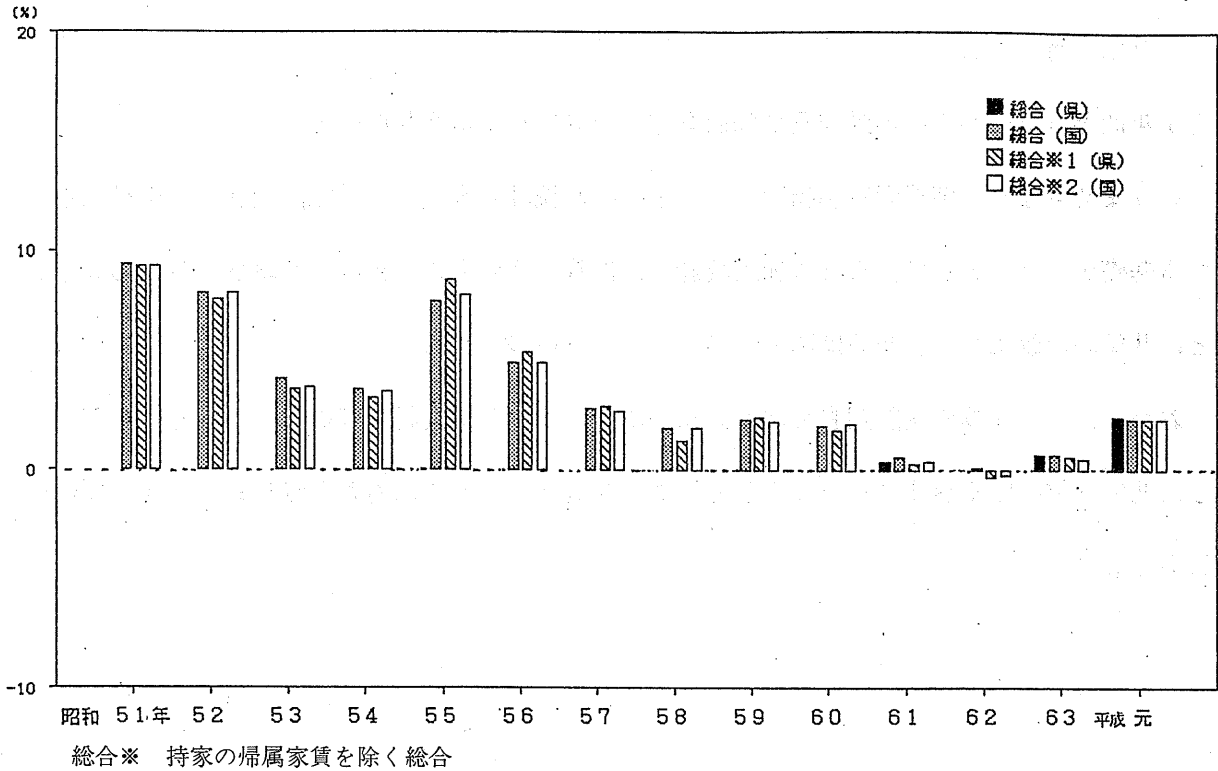


平成元年平均三重県消費者物価指数の動向

図1 消費者物価指数対前年上昇率



1. 概要

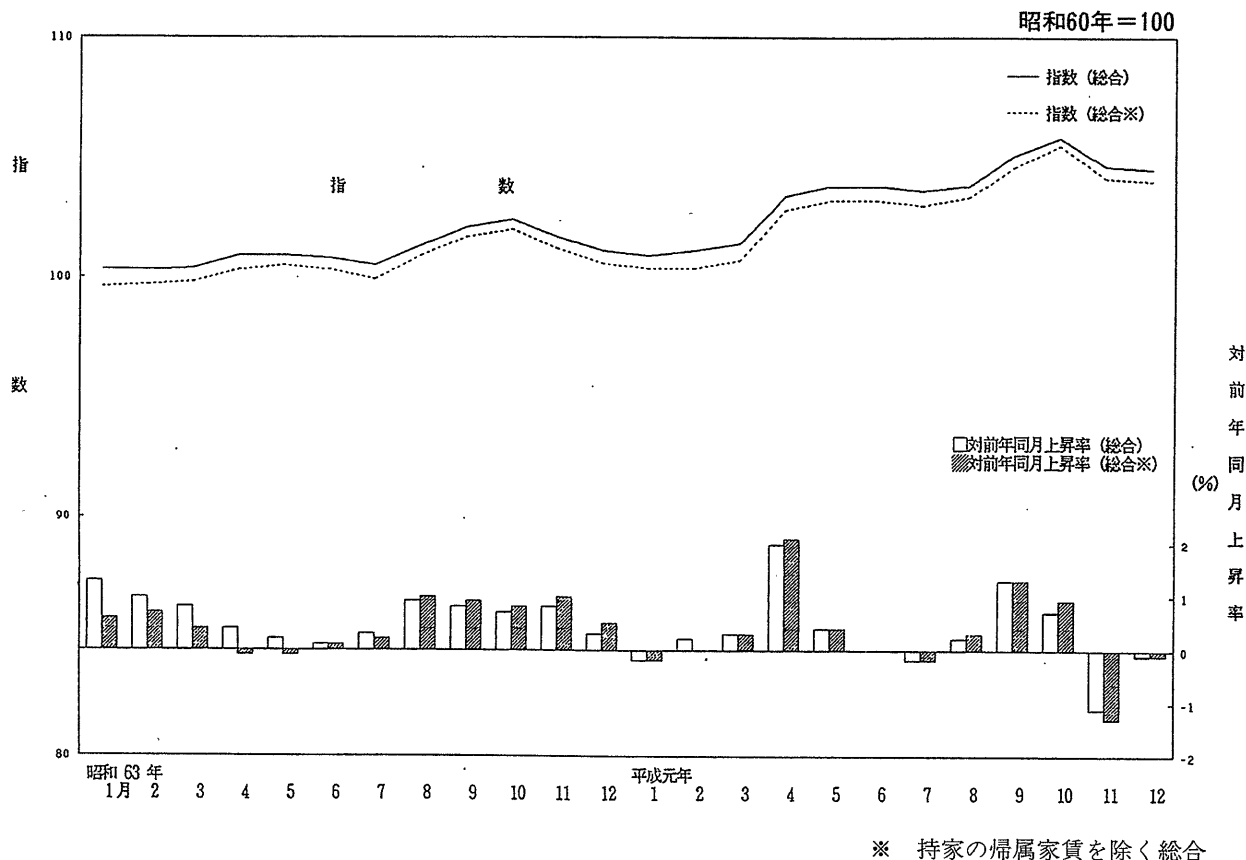
県……平成元年平均三重県消費者物価指数は、昭和60年を100とした総合指数で103.5となり、前年に比べ(+)2.4%の上昇となった。

持家の帰属家賃を除く総合指数は102.9となり、前年に比べ(+)2.3%の上昇となった。

最近の総合指数の対前年上昇率の推移をみると、昭和61年(+)0.4%、62年0.0%、63年(+)0.7%と3年連続して1%未満の上昇で極めて安定した動きで推移してきたが、平成元年は4月から消費税が導入されたこともあって、(+)2.4%と上昇幅が拡大した。

国……平成元年平均全国消費者物価指数は、昭和60年を100とした総合指数で103.7で、前年に比べ(+)2.3%の上昇となり、前年の上昇幅(+)0.7%を大幅に上回った。

図2 月別の動向



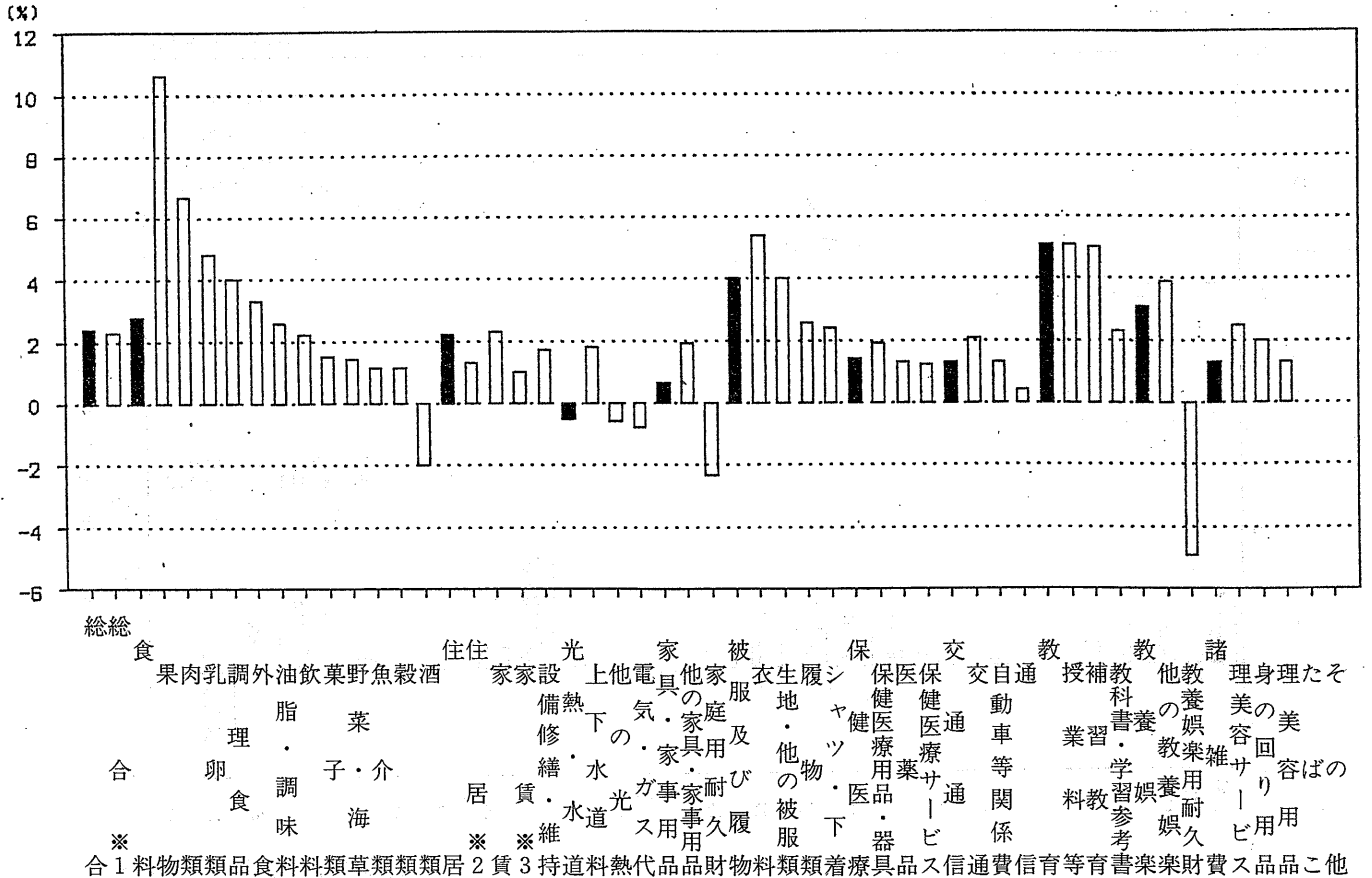
2. 年間の動き

平成元年の消費者物価指数（総合指数）の動きを対前月上昇率でみると、次のとおりである。

- 1月……果物、魚介類、油脂・調味料などが値上がりしたものの、シャツ・下着、衣料、他の光熱、乳卵類などが値下がりしたため（-）0.2%の下落。
- 2月……野菜・海草、シャツ・下着、衣料、乳卵類などが値下がりしたものの、魚介類、果物、履物類などが値上がりしたため（+）0.2%の上昇。
- 3月……教養娯楽用耐久財、シャツ・下着、他の光熱などが値下がりしたものの、衣料、果物、乳卵類、生地・他の被服類などが値上がりしたため（+）0.3%の上昇。
- 4月……電気代、酒類、教養娯楽用耐久財などが値下がりしたものの、果物、補習教育、シャツ・下着、授業料などが値上がりしたため（+）2.0%の上昇。
- 5月……果物、乳卵類、魚介類などが値下がりしたものの、シャツ・下着、衣料、他の光熱、他の教養娯楽などが値上がりしたため（+）0.4%の上昇。
- 6月……乳卵類、他の光熱、果物、上下水道料などが値上がりしたものの、魚介類、他の教養娯楽、履物類などが値下がりしたため前月と変わらなかった。

- ※ 1 持家の帰属家賃を除く総合
- ※ 2 持家の帰属家賃を除く住居
- ※ 3 持家の帰属家賃を除く家賃

図 3 中分類別対前年上昇率



- 7月……乳卵類、野菜・海草、他の光熱などが値上がりしたものの、衣料、果物、シャツ・下着などが値下がりしたため（-）0.2%の下落。
- 8月……シャツ・下着、衣料、乳卵類、野菜・海草などが値下がりしたものの、果物、魚介類、他の教養娯楽などが値上がりしたため（+）0.2%の上昇。
- 9月……果物、他の教養娯楽、教養娯楽用耐久財、保健医療用品・器具などが値下がりしたものの、野菜・海草、衣料、シャツ・下着、肉類などが値上がりしたため（+）1.3%の上昇。
- 10月……魚介類、飲料、穀類などが値下がりしたものの、野菜・海草、果物、シャツ・下着、他の教養娯楽などが値上がりしたため（+）0.7%の上昇。
- 11月……他の光熱、乳卵類、衣料などが値上がりしたものの、果物、野菜・海草、他の教養娯楽などが値下がりしたため（-）1.1%の下落。
- 12月……魚介類、他の教養娯楽、他の光熱、上下水道料などが値上がりしたものの、果物、乳卵類、衣料などが値下がりしたため（-）0.1%の下落。

3. 費用別指数の動き

費目別に前年からの動きをみると、次のとおりである。

- 食料は102.7となり、63年平均に比べ（+）2.8%上昇している。

これは、清酒、ウイスキーなどの値下がりにより酒類が（-）2.0%と下落したものの、みか

ん、レモン、グレープフルーツなどの値上がりにより果物が(+) 10.6% 、牛肉(ロース、肩肉)、豚肉(ロース、肩肉)などの値上がりにより肉類が(+) 6.7% 、牛乳(配達)、チーズなどの値上がりにより乳卵類が(+) 4.8% 、コロッケ、フライなどの値上がりにより調理食品が(+) 4.0% 、すし、中華そばなどの値上がりにより外食が(+) 3.3% 、食用油、マーガリンなどの値上がりにより油脂・調味料が(+) 2.6% 、茶、ジュースなどの値上がりにより飲料が(+) 2.2% 、キャラメル、プリンなどの値上がりにより菓子類が(+) 1.5% 、だいこん、にんじん、なすなどの値上がりにより野菜・海草が(+) 1.4% 、うるち米、食パンなどの値上がりにより穀類が(+) 1.1% 、まぐろ、カレイ、たこなどの値上がりにより魚介類が(+) 1.1% とそれぞれ上昇したためである。

○ 住居は 108.1 となり、 63 年平均に比べ(+) 2.2% 上昇している。

これは、民営家賃、公営家賃などの値上がりにより家賃が(+) 2.3% 、板材、砂などの値上がりにより設備修繕・維持が(+) 1.7% とそれぞれ上昇したためである。

○ 光熱・水道は 84.3 となり、 63 年平均に比べ(-) 0.5% 下落している。

これは、水道料金の値上がりにより上下水道料が(+) 1.8% と上昇したものの、電気代の値下がりにより電気・ガス代が(-) 0.8% 、灯油の値下がりにより他の光熱が(-) 0.6% とそれぞれ下落したためである。

○ 家具・家事用品は 101.5 となり、 63 年平均に比べ(+) 0.6% 上昇している。

これは、電子レンジ、電気冷蔵庫などの値下がりにより家庭用耐久財が(-) 2.3% 下落したものの、めざまし時計、マットレスなどの値上がりにより他の家具・家事用品が(+) 1.9% 上昇したためである。

○ 被服及び履物は 108.4 となり、 63 年平均に比べ(+) 4.0% 上昇している。

これは、男子上着、ワンピース、ブルージーンズなどの値上がりにより衣料が(+) 5.4% 、絹着尺地、婦人服地、さらしもめんなどの値上がりにより生地・他の被服類が(+) 4.0% 、婦人革靴、子供靴などの値上がりにより履物類が(+) 2.6% 、ワイシャツ(長袖)、婦人ブラウス、子供セーターなどの値上がりによりシャツ・下着が(+) 2.4% とそれぞれ上昇したためである。

○ 保健医療は 104.7 となり、 63 年平均に比べ(+) 1.4% 上昇している。

これは、ガーゼ付きばんそうこう、眼鏡などの値上がりにより保健医療用品・器具が(+) 1.9% 、解熱沈痛剤、漢方薬などの値上がりにより医薬品が(+) 1.3% 、分娩料、マッサージ料金の値上がりにより保健医療サービスが(+) 1.2% とそれぞれ上昇したためである。

○ 交通通信は 100.9 となり、 63 年平均に比べ(+) 1.3% 上昇している。

これは、私鉄運賃、バス代などの値上がりにより交通が(+) 2.1% 、ガソリン、駐車料金などの値上がりにより自動車等関係費が(+) 1.3% 、郵便料金、送料などの値上がりにより通信が(+) 0.4% とそれぞれ上昇したためである。

○ 教育は 113.9 となり、 63 年平均に比べ(+) 5.1% 上昇している。

これは、大学授業料(国立、私立)、幼稚園保育料(公立、私立)などの値上がりにより授業料が(+) 5.1% 、学習塾の月謝の値上がりにより補習教育が(+) 5.0% 、参考書(英語、国語)などの値上がりにより教科書・学習参考書が(+) 2.3% とそれぞれ上昇したためである。

○ 教養娯楽は 106.4 となり、 63 年平均に比べ(+) 3.1% 上昇している。

これは、テレビ、カメラなどの値下がりにより教養娯楽用耐久財が(-) 4.9% 下落したものの、

書籍、雑誌、月謝（珠算、水泳）などの値上がりにより他の教養娯楽が（+）3.9%上昇したためである。

○ 諸雑費は105.3となり、63年平均に比べ（+）1.3%上昇している。

これは、入浴料、理髪料などの値上がりにより理美容サービスが（+）2.5%、ハンドバッグ、男子洋傘などの値上がりにより身の回り用品が（+）2.0%、シャンプー、整髪料などの値上がりにより理美容用品が（+）1.3%とそれぞれ上昇したためである。

4. 寄与率

各分類の上昇率が、総合指数の上昇率（+）2.4%に影響を及ぼした主なものを寄与率でみると、上昇の寄与率は、食料が（+）38.3%、教養娯楽が（+）15.0%、被服及び履物が（+）14.2%、住居が（+）11.7%となり、下落の寄与率は、光熱・水道の（-）0.8%のみとなっている。

中分類別に主なものをみると、上昇の寄与率は、他の教養娯楽が（+）17.1%、外食が（+）10.4%、家賃が（+）10.4%、衣料が（+）8.8%となり、下落の寄与率は、教養娯楽用耐久財が（-）2.1%、電気・ガス代が（-）1.3%、家庭用耐久財が（-）1.3%となっている。

表1 総合指数と対前年上昇率の推移

昭和60年=100

	県				全 国					県				全 国			
	総 合 指 数	対前年 上昇率 (%)	持家の 帰属家 賃を除 く総合	対前年 上昇率 (%)	総 合 指 数	対前年 上昇率 (%)	持家の 帰属家 賃を除 く総合	対前年 上昇率 (%)		総 合 指 数	対前年 上昇率 (%)	持家の 帰属家 賃を除 く総合	対前年 上昇率 (%)	総 合 指 数	対前年 上昇率 (%)	持家の 帰属家 賃を除 く総合	対前年 上昇率 (%)
昭和51年	-	-	69.5	9.3	69.3	9.4	69.7	9.3	昭和58年	-	-	95.9	1.3	95.8	1.9	95.9	1.9
52	-	-	74.9	7.8	74.9	8.1	75.3	8.1	59	-	-	98.2	2.4	98.0	2.3	98.0	2.2
53	-	-	77.7	3.7	78.1	4.2	78.1	3.8	60	100.0	-	100.0	1.8	100.0	2.0	100.0	2.1
54	-	-	80.3	3.3	81.0	3.7	80.9	3.6	61	100.4	0.4	100.3	0.3	100.6	0.6	100.4	0.4
55	-	-	87.3	8.7	87.3	7.7	87.4	8.0	62	100.4	0.0	100.0	-0.3	100.7	0.1	100.2	-0.2
56	-	-	92.0	5.4	91.5	4.9	91.7	4.9	63	101.1	0.7	100.6	0.6	101.4	0.7	100.7	0.5
57	-	-	94.7	2.9	94.1	2.8	94.1	2.7	平成元年	103.5	2.4	102.9	2.3	103.7	2.3	103.0	2.3

表2 対前年同月上昇率

単位：%

年	月	平成	1.2	1.3	1.4	1.5	1.6	1.7	1.8	1.9	1.10	1.11	1.12
		1.1 昭和	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
		63.1	63.2	63.3	63.4	63.5	63.6	63.7	63.8	63.9	63.10	63.11	63.12
総 合	県	0.6	0.8	1.0	2.5	2.9	3.0	3.1	2.5	2.9	3.3	2.9	3.4
	全 国	1.1	1.0	1.1	2.4	2.9	3.0	3.0	2.6	2.6	2.9	2.3	2.6
持 家 の 除 く 帰 属 家 賃 を 除 く 総 合	県	0.8	0.7	0.9	2.5	2.7	2.9	3.1	2.4	2.9	3.4	2.9	3.4
	全 国	0.9	0.8	0.9	2.4	3.0	3.0	3.0	2.5	2.6	2.9	2.3	2.6

表3 5市平均中分類指数・寄与度・寄与率

昭和60年=100

	指 数		対前年上昇率 (%)		寄与度	寄与率 (%)
	昭和63年平均	平成元年平均	昭和63年平均	平成元年平均	平成元年	平成元年
総合	101.1	103.5	0.7	2.4	2.40	100.0
食料類	100.6	102.9	0.6	2.3	2.17	90.4
穀類	99.9	102.7	1.0	2.8	0.92	38.3
魚介類	100.0	101.1	-1.5	1.1	0.04	1.7
生鮮魚介類	96.1	97.2	-2.7	1.1	0.04	1.7
肉類	89.6	89.2	-6.2	-0.4	-0.01	-0.4
乳卵類	100.9	107.7	2.1	6.7	0.19	7.9
野菜・海藻類	90.4	94.7	0.1	4.8	0.06	2.5
野生野菜類	109.4	110.9	12.2	1.4	0.05	2.1
生鮮果物類	114.1	113.3	20.6	-0.7	-0.02	-0.8
果物類	89.8	99.3	2.2	10.6	0.15	6.3
生鮮果物類	89.5	99.3	2.3	10.9	0.15	6.3
油脂・調味料類	94.6	97.1	-1.7	2.6	0.03	1.3
菓子類	99.4	100.9	-0.8	1.5	0.03	1.3
菓調食品類	102.3	106.4	0.3	4.0	0.09	3.8
調理食品類	95.7	97.8	-2.2	2.2	0.02	0.8
飲酒類	99.9	97.9	0.0	-2.0	-0.03	-1.3
外食	102.4	105.8	1.2	3.3	0.25	10.4
住居	105.8	108.1	1.6	2.2	0.28	11.7
住居(※2)	104.7	106.1	1.5	1.3	0.05	2.1
家賃	106.4	108.8	1.7	2.3	0.25	10.4
家賃(※3)	106.6	107.7	1.7	1.0	0.02	0.8
設備修繕・維持	102.4	104.1	1.0	1.7	0.03	1.3
光熱水道代	84.7	84.3	-2.5	-0.5	-0.02	-0.8
電気ガス代	84.9	84.2	-2.3	-0.8	-0.03	-1.3
電気代	81.4	79.4	-2.4	-2.5	-0.05	-2.1
ガス代	89.7	90.4	-2.1	0.8	0.02	0.8
他の光熱料	53.8	53.5	-12.2	-0.6	-0.01	-0.4
上下水道料	103.7	105.6	0.0	1.8	0.02	0.8
家具・家事用品	100.9	101.5	-0.1	0.6	0.03	1.3
家庭用耐久財	97.1	94.9	-1.2	-2.3	-0.03	-1.3
他の家具・家事用品	102.6	104.6	0.4	1.9	0.06	2.5
被服及び履物	104.2	108.4	1.5	4.0	0.34	14.2
衣料	103.9	109.5	1.6	5.4	0.21	8.8
シャツ・下着	108.1	110.7	1.8	2.4	0.05	2.1
履物	100.9	103.5	1.5	2.6	0.02	0.8
生地・他の被服類	100.9	104.9	0.7	4.0	0.06	2.5
保健医療	103.3	104.7	0.3	1.4	0.04	1.7
医薬品	102.9	104.2	0.6	1.3	0.01	0.4
保健医療用品・器具	101.7	103.6	1.3	1.9	0.01	0.4
保健医療サービス	104.3	105.5	-0.1	1.2	0.02	0.8
交通通信	99.6	100.9	-0.8	1.3	0.16	6.7
自動車等関係費	109.2	111.5	1.5	2.1	0.06	2.5
通信	96.0	97.2	-1.8	1.3	0.09	3.8
通	98.0	98.4	-1.5	0.4	0.01	0.4
教育	108.4	113.9	2.3	5.1	0.23	9.6
授業料等	111.7	117.4	2.9	5.1	-0.17	7.1
教科書・学習参考書	102.2	104.5	0.3	2.3	0.01	0.4
補習教育	100.3	105.3	0.8	5.0	0.05	2.1
教養娯楽	103.2	106.4	0.5	3.1	0.36	15.0
教養娯楽用耐久財	79.2	75.3	-10.3	-4.9	-0.05	-2.1
他の教養娯楽費	106.3	110.4	1.6	3.9	0.41	17.1
諸雑費	103.9	105.3	0.6	1.3	0.06	2.5
理美容サービス	103.9	106.5	1.6	2.5	0.03	1.3
理美容用品	100.4	101.7	-0.5	1.3	0.01	0.4
身の回り用品	99.8	101.8	1.9	2.0	0.02	0.8
たばこ	111.1	111.1	0.0	0.0	0.00	0.0
その他	101.0	101.0	0.0	0.0	0.00	0.0

※1 持家の帰属家賃を除く総合
 ※3 持家の帰属家賃を除く家賃

※2 持家の帰属家賃を除く住居